令和4年度 特例の教育課程の実施状況報告

1. 学校·市町村概要

稲田小学校

- ・教育目標:「進んで学習しよく考える子」「仲良くはげまし合う子」「健康でたくましい子」「地域を愛する子」
- ·所在地
- ●沖縄県名護市我部祖河440番地の1
- ・児童数

	小学校								中学校					ι\. ch ≡⊥
学年	1	2	3	4	5	6	特別支 援学級	計	7	8	9	特別支 援学級	計	小中計
児童生徒	23	11	16	14	16	15	2	97						97
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7						7

〇名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

- 歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- ●間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

3・取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成・活用】

- ●毎時間児童とともにめあての確認をして学習内容に入ることで、ねらいを捉えられるようにする。
- 授業の導入に帯活動を入れることで、基本的な語句を身につけられるようにする。
- 歌ったり踊ったりしながら英語を発話することで、英語特有の発音やリズムに慣れるようにする。
- ●他教科と関連させた内容を取り入れることで、学習した内容を深められるようにする。
- 外国の行事や文化に触れる学習をすることで、異文化への理解を深められるようにする。
- ●ICTを効果的に活用することで、児童の理解が深まるようにする。





4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

- ●毎回楽しく英語の授業の参加することができた。
- ●毎時間、日付・天気などを確認することで、表現に慣れ親しむことができた。
- 活動の中で自然に発話する工夫があったので、抵抗なく話すことができた。